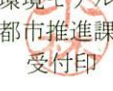
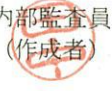


様式 9-3

29.4.01

内部監査報告書

確認	確認	受付	被監査部課		内部監査チーム			
市民協働 環境部長 	環境モデル 都市推進課長 	環境モデル 都市推進課 受付印 	 部長	 課長		チーム リーダー 	内部監査員 	内部監査員 (作成者) 
作成日	平成 29 年 7 月 25 日		被監査課		松尾自治振興センター			
監査日時	平成 29 年 7 月 24 日 10 時 00～11 時 20 分		被監査者		所長 齊藤 浩			
内部監査員 氏 名	(主) 田中 真 (副) 山崎 由紀恵		相互内部監査員 所属 及び 氏名					
指摘区分	章番号	指摘の内容						
マニアル 7.1 賞賛事項	6.2.1	・「団体活動支援事業」において、「河川美化活動」、「環境学習会の開催」、「エコキャップ運動」を環境目標として設定し、具体的な数値目標をもって計画、管理されている。いずれも地域住民を巻き込んだ取り組みを展開しており、特に「エコキャップ運動」は松尾地区独自の運動で、子供を含めた住民の意識啓発にも繋げている。						
マニアル 7.2 改善の機会	①是正処置を要する改善の機会（不適合） → 様式9-4「改善の機会対策報告書」作成 ②被監査課に対する改善の提案 → 様式9-4作成不要							
①是正処置を要する改善の機会（不適合） ・是正処置は監査日から2か月以内に完了		・特になし						
②被監査課に対する改善の提案		【改善提案に対する処理状況は、翌年度の内部監査で確認します。】 ・特になし						
マニアル 7.3 気づき事項 (軽微な文書上の不備等)		【気づき事項に対する処理状況は、翌年度の内部監査で確認します。】 ・特になし						
マニアル 7.4 システム提案 (事務局への提案、具体的な解決方法を含む。)	4.2 6.1 6.2	・「利害関係者」の決定に関し、^{の整理}広い意味で捉えると全てが「市民」、「住民」となってしまうため、範囲の限定をする手順が必要と思われる。 ・「事務事業進行管理表」の記録と展開に関し全体の関連性が見えづらく、特に「3. リスクと機会」の設定の持つ意味が不明確である。						
その他の特記事項		・特になし						
市民協働 環境部長 処 理 欄	賞賛事項の水平展開 要 ☒ 否	指 示 市民協働 環境部長 	確 認 環境モデル都市 推進課長 					

【注】 1 内部監査員は、監査実施後7日以内にチームリーダーに報告します。

2 この環境記録は、市民協働環境部長、事務局の確認後、各課で保管します。